



芭露スケートリンク



町内の小学1年生から3年生までの10人が参加

1/
21

ウィンタースポーツを満喫 チャレンジスポーツスクール

チャレンジスポーツスクールは、さまざまなスポーツ体験を通じてスポーツへの興味関心や仲間づくりを図るために、毎月1回教育委員会が実施しているものです。

今回は、スピードスケートと氷上ホッケーに挑戦。最初は、椅子を支えに氷の上に立つのもやっとでしたが、氷の感触を楽しみながら少しずつ滑れるまでに上達しました。氷上ホッケーでは、滑って転びながらもボールを必死に追いかけて、ゴールを決めて大喜びするなど、寒さを忘れウィンタースポーツを満喫していました。

文化センターさざ波



半崎さんは「チューリップ応援大使」として湧別のPRにお力添えをいただくことになりました（詳細は裏表紙）

1/
26~27

心と心をつなぐ歌声で魅了 半崎美子コンサート

シンガーソングライター半崎美子さんのコンサートが開催され澄んだ歌声で満員の観客を魅了しました。

26日（木）は、中高生芸術鑑賞事業として町内の中学校、義務教育学校（後期課程）、高校の生徒を対象にコンサートを開催。27日（金）には同会場で「半崎美子 明日を拓くコンサート2023」の湧別公演が開催されました。

かみゆうべつチューリップ公園の絶景に感激し作詞作曲をした湧別町のイメージソング「春を受け継ぐチューリップ」を初披露するなど、澄んだ歌声で観客を魅了。心に響く歌詞に共感し涙を流す方もいました。

上湧別コミュニティセンター



7回にわたり審議が行われてきた「湧別町庁舎等集約化」についての答申書を手渡す岩佐委員長

1/
30

庁舎等集約化について答申 庁舎等検討委員会

第8回湧別町庁舎等検討委員会が開催され、昨年6月から7回にわたり審議が行われてきた「湧別町庁舎等集約化」について、庁舎等検討委員会の岩佐雅弘委員長から刈田町長へ答申書が手渡されました。

答申を受けた刈田町長は、「長期間にわたり難しい重要な案件の審議に対してお礼を申し上げます。答申いただいた内容を十分精査し、町としての方向性を出していき、その後に住民説明会を行い、議会とも十分協議を重ねながら進めていきます。」と話していました。

今後は町としての方向性を示した後、議会と協議を進め、その後に町民説明会を開催する予定としています。

答申書の内容

●庁舎の運営方式

「町民の利便性の向上」、「行政の効率化」、「防災対策の充実」などの観点から審議を進めた結果、庁舎の方式を、現在の分庁舎方式から「本庁・支所方式」へ移行すること。

●庁舎の集約化の方法

「中湧別地区に庁舎を新築整備」し、既存の芭露出張所の存置はもちろんだが、現庁舎が所在する上湧別地区と湧別地区には窓口業務を担う出張所を設置すること。

●建設候補地

委員会の意見として、庁舎・付随施設・駐車場等が一体的に整備でき、災害等の際に活用できる土地が十分確保が可能である場所として、上湧別地区義務教育学校の開校に伴い閉校となる中湧別小学校跡地、または、文化センターTOM、病院等が近隣にあり、庁舎を含めた各施設が集約される老人憩いの家を含む周辺の町有地に建設を望む。また、集約に係る経費を抑えるため、上湧別庁舎を増築改修する意見も付記する。